



2020年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年3月13日

東

上場会社名 株式会社マネジメントソリューションズ 上場取引所
 コード番号 7033 URL https://www.msols.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高橋 信也
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)福島 潤一 (TEL)03(5413)8808
 四半期報告書提出予定日 2020年3月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第1四半期の連結業績(2019年11月1日~2020年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第1四半期	1,176	39.3	△31	—	△32	—	△24	—
2019年10月期第1四半期	844	—	58	—	57	—	38	—

(注) 包括利益 2020年10月期第1四半期 △24百万円 (—%) 2019年10月期第1四半期 37百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第1四半期	△4.50	—
2019年10月期第1四半期	7.09	6.92

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年10月期第1四半期	2,226	1,655	73.9
2019年10月期	2,325	1,679	71.8

(参考) 自己資本 2020年10月期第1四半期 1,645百万円 2019年10月期 1,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年10月期	—	—	—	—	—
2020年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年10月期の連結業績予想(2019年11月1日~2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	5,495	41.1	279	△37.8	277	△35.3	165	△43.4	29.93	—

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年10月期1Q	5,532,300株	2019年10月期	5,527,500株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2020年10月期1Q	149株	2019年10月期	129株
-------------	------	-----------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年10月期1Q	5,531,118株	2019年10月期1Q	5,447,412株
-------------	------------	-------------	------------

(注) 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年11月1日から2020年1月31日まで）におけるわが国経済は、設備投資は堅調に行われる一方、企業収益は高水準を維持しつつも弱含みで足踏みする状況となっております。一方、世界各国の自国優先主義の流れに加え、新型コロナウイルスの拡大による影響もあり、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況でも当社グループの事業領域である、プロジェクトマネジメントの分野におきましては、引き続きプロジェクトマネジメントの導入、及び全社的なプロジェクトマネジメントの導入の検討が堅調に推移してきました。このことから市場全体としては、今後も成長していくと予想しております。

当第1四半期連結累計期間においては、プロジェクトマネジメント支援に対する需要の引き続きの増加を背景に、顧客からの引き合いが前年を上回り、それに対応するために、積極的に採用活動を進めた結果、当第1四半期連結累計期間においてプロジェクトマネジメント実行支援の経験者23名を採用したことで、稼働工数が増加しております。一方で採用に係る採用教育費、今後の増員に備えた本社移転費用もあり、販売費及び一般管理費は増加する事となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、1,176,638千円（前年同四半期比39.3%増）、営業損失は、31,743千円（前年同四半期は営業利益58,821千円）、経常損失は、32,280千円（前年同四半期は経常利益57,837千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は、24,884千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益38,595千円）となりました。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、1,495,501千円となり、前連結会計年度末と比較して300,850千円減少しております。主な要因は、受取手形及び売掛金が30,793千円増加したものの、現金及び預金が339,557千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、730,930千円となり、前連結会計年度末と比較して201,857千円増加しております。主な要因は、有形固定資産が16,885千円減少したものの、投資その他の資産の敷金及び保証金が197,663千円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、394,211千円となり、前連結会計年度末と比較して45,876千円減少しております。主な要因は、買掛金が16,039千円、その他が18,030千円増加したものの、未払法人税等が75,778千円減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、176,656千円となり、前連結会計年度末と比較して29,161千円減少しております。主な要因は、長期借入金が5,001千円、社債が24,000千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、1,655,564千円となり、前連結会計年度末と比較して23,955千円減少しております。主な要因は、当第1四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純損失24,884千円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年12月13日付の「2019年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。なお、連結業績予想などの将来予測情報につきましては、現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上

高、利益は下期に偏る傾向にあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,226,470	886,913
受取手形及び売掛金	535,153	565,946
その他	34,728	42,641
流動資産合計	1,796,352	1,495,501
固定資産		
有形固定資産	63,217	46,332
無形固定資産	129,055	130,319
投資その他の資産		
敷金及び保証金	101,037	298,700
その他	235,762	255,578
投資その他の資産合計	336,799	554,278
固定資産合計	529,072	730,930
資産合計	2,325,425	2,226,432
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,246	86,285
1年内償還予定の社債	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	32,501	28,334
未払法人税等	82,407	6,628
その他	206,933	224,963
流動負債合計	440,087	394,211
固定負債		
社債	156,000	132,000
長期借入金	48,323	43,322
その他	1,495	1,334
固定負債合計	205,818	176,656
負債合計	645,905	570,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	611,855	612,258
資本剰余金	480,855	481,253
利益剰余金	579,872	554,987
自己株式	△161	△225
株主資本合計	1,672,421	1,648,274
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△3,036	△2,280
その他の包括利益累計額合計	△3,036	△2,280
非支配株主持分	10,135	9,569
純資産合計	1,679,519	1,655,564
負債純資産合計	2,325,425	2,226,432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年1月31日)
売上高	844,622	1,176,638
売上原価	523,154	755,559
売上総利益	321,468	421,079
販売費及び一般管理費	262,647	452,823
営業利益又は営業損失(△)	58,821	△31,743
営業外収益		
受取利息	1	113
助成金収入	141	—
固定資産売却益	—	565
その他	28	24
営業外収益合計	171	704
営業外費用		
支払利息	846	711
為替差損	308	529
営業外費用合計	1,155	1,241
経常利益又は経常損失(△)	57,837	△32,280
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	57,837	△32,280
法人税、住民税及び事業税	12,229	729
法人税等調整額	6,931	△7,243
法人税等合計	19,161	△6,513
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,676	△25,766
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	80	△881
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	38,595	△24,884

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,676	△25,766
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△688	1,073
その他の包括利益合計	△688	1,073
四半期包括利益	37,987	△24,693
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,972	△24,128
非支配株主に係る四半期包括利益	14	△565

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当第一四半期連結会計期間において、本社の移転及びその時期を決定したため、移転後利用見込のない固定資産について耐用年数の見直しを行いました。また、本社の不動産賃貸借契約に基づく原状回復義務として計上していた資産除去債務の使用見込期間の変更を行いました。

これにより、従来の方法に比べて、当第一四半期連結会計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ38,995千円減少しております。

(重要な後発事象)

株式分割

当社は、2020年2月10日開催の取締役会において株式分割による新株式の発行を行う旨の決議をしております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1. 目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より一層の投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を目的としております。

2. 株式分割の割合及び時期：2020年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式数を1株につき、3株の割合をもって分割いたします。

3. 分割により増加する株式数 普通株式11,074,800株

4. 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失(△)	2円36銭	△1円50銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	2円31銭	—

5. 今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。

6. 今回の株式分割に伴い、2020年4月1日以降に行使する新株予約権の1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたします。

新株予約権の名称	調整前行使価額	調整後行使価額
第12回新株予約権	167円	56円